

|          |    |    |   |      |   |      |   |
|----------|----|----|---|------|---|------|---|
| 点検<br>良好 | 交換 | 調整 | A | 清掃   | C | 省略   | P |
| 待整備      | 修理 | 締付 | T | 給油給油 | L | 該当なし | / |

# 定期点検整備記録簿 (特定整備記録簿) 写

3 か月定期点検整備

|                   |                              |
|-------------------|------------------------------|
| 自動車<br>登録番号       | 横浜 830 あ 8150                |
| 型式<br>車台番号        | QKG-CYJ77B<br>CYJ77B-7008466 |
| 初度<br>登録年月日       | 2018年 02月 20日                |
| 点検(整備)時<br>の総走行距離 | 264,557                      |

|                     |  |
|---------------------|--|
| 依頼者(使用者)<br>の氏名又は名称 | 株式会社 共生物流<br>神奈川県横浜市西区みなとみらい2-2-1<br>横浜ランドマークタワー |
| 受付年月日               | 2024年 05月 14日                                    |
| 受付番号                | 71-54781   |

点検の結果及び整備の概要 3 ( ) 12 ( + ) ☆印は走行距離によって省略できる項目

### ステアリング装置

ハンドルの操作具合/ハンドルの遊び、がた

ステアリング・ギヤ・ボックスのオイルの漏れ

ステアリング・ギヤ・ボックスの取付けの緩み

☆ロッド、アーム類の緩み、がた、損傷

☆ロッド、アーム類のボールジョイントのダストブーツの亀裂、損傷

☆ステアリング・ナックルの連結部のがた

ホイール・アライメント

パワー・ステアリング・ベルトの緩み、損傷

☆パワー・ステアリングのオイルの漏れ

☆パワー・ステアリングのオイルの量

パワー・ステアリングの取付けの緩み

### ブレーキ装置

ブレーキ・ペダルの遊び

ブレーキ・ペダルの踏み込んだときの床板とのすき間

ブレーキのきき具合

☆パーキング・ブレーキ・レバーの引きしろ (ホイール・パークの作動)

☆パーキング・ブレーキのきき具合

ブレーキ・ホース、パイプの漏れ、損傷、取付状態

ブレーキ液の量

ブレーキ・マスタ・シリンダの機能、摩耗、損傷

ブレーキ・ホイール・シリンダの機能、摩耗、損傷

ブレーキ・ディスク・キャリパの機能、摩耗、損傷

ブレーキ・チャンバのロッドのストローク

ブレーキ・チャンバの機能

ブレーキ・バルブ、クイック・リリース・バルブ、リレー・バルブの機能

ブレーキ倍力装置のエア・クリーナの詰まり

ブレーキ倍力装置油密、気密、チェック・バルブ、リレー・バルブの機能

ブレーキ・カムの摩耗

☆ブレーキ・ドラムとライニングとのすき間

☆ブレーキ・シューの摺動部分、ライニングの摩耗

ブレーキ・ドラムの摩耗、損傷

ブレーキのバック・プレートの状態

☆ブレーキ・ディスクとパッドのすき間

☆ブレーキ・パッドの摩耗

ブレーキ・ディスクの摩耗、損傷

センタ・ブレーキ・ドラムの取付けの緩み

センタ・ブレーキ・ドラムとライニングとのすき間

センタ・ブレーキのライニングの摩耗

センタ・ブレーキ・ドラムの摩耗、損傷

二重安全ブレーキ機構の機能

### 走行装置

☆タイヤの空気圧/☆タイヤの亀裂、損傷

☆タイヤの溝の深さ、異状摩耗/スペア・タイヤの空気圧

ホイール・ナット、ホイール・ボルトの緩み

ホイール・ナット、ホイール・ボルトの損傷 ※

リム、サイド・リンク、ホイール・ディスクの損傷

☆フロント・ホイール・ベアリングのがた

リア・ホイール・ベアリングのがた

### サスペンション

☆リーフ・スプリングの損傷

リーフ・スプリング、スプリング・ブラケットの取付けの緩み、損傷

リーフ・スプリング、トルク・ロッドの連結部のがた

☆コイル・スプリングの損傷

☆コイル・サスペンションの取付け部、連結部の緩み、がた

☆コイル・サスペンション各部の損傷

☆エア・サスペンションのエア漏れ

☆エア・サスペンションのベローズの損傷

☆エア・サスペンションの取付け部、連結部の緩み、損傷

☆エア・サスペンションのレベリング・バルブの機能

☆ショック・アブソーバーの損傷、オイルの漏れ

### 動力伝達装置

☆クラッチ・ペダルの遊び

☆クラッチ・ペダルの切れたときの床板とのすき間

☆クラッチの作用/クラッチ液の量

☆トランスミッション、トランスファのオイルの漏れ

☆トランスミッション、トランスファのオイルの量

☆プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトの連結部の緩み

☆ドライブ・シャフトのユニバーサル・ジョイント部のダストブーツの亀裂、損傷

☆プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトのスプライン部のがた

☆プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトのユニバーサル・ジョイント部のがた

☆プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトのセンタ・ベアリングのがた

☆デファレンシャルのオイル漏れ/☆デファレンシャルのオイル量

### 電気装置

☆スターバーク・プラグの状態/点火時期

☆ディストリビュータのキャップの状態

☆バッテリーのターミナル部の緩み、腐食

☆電気配線の接続部の緩み、損傷

### エンジン

☆低速、加速の状態

☆排気ガスの色/CO、HCの濃度

☆エア・クリーナ・エレメントの汚れ、詰まり、損傷

☆シリンダ・ヘッド、マニホールド各部の締付状態

☆エンジン・オイルの漏れ/燃料漏れ

☆ファン・ベルトの緩み、損傷/冷却水の漏れ

### ばい煙、悪臭のあるガス、有害なガス等の発散防止装置

☆メタールリング・バルブの状態

☆ブローバイ・ガス還元装置の配管の損傷

☆燃料蒸発ガス排出抑止装置の配管等の損傷

☆チャコール・キャニスタの詰まり、損傷

☆燃料蒸発ガス排出抑止装置のチェック・バルブの機能

☆触媒等の排出ガス減少装置の取付けの緩み、損傷

☆二次空気供給装置の機能/排気ガス再循環装置の機能

☆減速時排気ガス減少装置の機能

☆一酸化炭素等発散防止装置の配管の損傷、取付状態

### 附属装置等

☆ホーン的作用/ワイパ的作用

☆ウインド・ウォッシャ的作用/デフロスタ的作用

### ハンドルのロック装置の作用

☆☆エキゾーストパイプ、マフラの取付けの緩み、損傷、腐食

☆☆遮熱版の取付けの緩み、損傷、腐食

マフラの機能/エア・タンクの凝水

エア・コンプレッサの機能

☆プレッシャ・レギュレータ、アンローダ・バルブの機能

☆非常口の扉の機能/フレーム、ボディーの緩み、損傷

☆スペアタイヤ取付装置の緩み、がた及び損傷 ※

☆スペアタイヤの取付状態 ※

☆ツールボックスの取付けの緩み及び損傷 ※

☆連結装置のカブラの機能、損傷

☆連結装置のピントル・フックの損傷

☆シート・ベルトの損傷、作用

☆開扉発車防止装置の機能/シャシ各部の給油脂状態

### 高圧ガスを燃料とする装置

☆パイプ、ジョイント部のガス漏れ、損傷

☆ガス・ボンベ取付部の緩み、損傷

☆ガス・ボンベ、ガス・ボンベ付属品の損傷

### 車載式故障診断装置

☆OBD診断の結果

### その他の点検・整備項目

☆電子制御装置整備の結果

☆センサ(カメラ、レーダーその他)、ECUの脱着

☆センサに取り付けられた事故前部、窓ガラスの脱着

☆センサ(カメラ、レーダーその他)、ECUの機能調整

メンテナンスに関するお知らせ

50~100km走行後必ず当店で

ホイールナットを

増し締めして下さい

|                    |                  |
|--------------------|------------------|
| ●タイヤの溝の深さ(1.6mm以上) | ●ブレーキパッド、ライニングの厚 |
| 前輪 左 前 右 前 右       | 前輪 左 前 右 前 右     |
| 後輪 左 前 右 後 右       | 後輪 左 前 右 後 右     |

☆印は3ヶ月2,000km以下の走行距離によって省略できる項目を示します。※印の項目は、車両重量8トン以上または乗車定員30人以上の自動車を対象。◎印はバス、タクシー、人の運送の用に供するレンタカー等が対象。OBDとは車載式故障診断装置を示します。この記録簿は1年間携行保存してください。

事業場名 南関東日野自動車株式会社 本牧整備センタ

所在地 神奈川県横浜市中区豊浦町4番12

電話 045-622-3964

認証番号 第2-6287

車検満了日 R6 5月14日

点検年月日 R6 年 5月 14日

次回点検年月日 R6 年 8月 日

整備完了年月日 R6 年 5月 14日

整備主任者の氏名 黒須 潤